地中電線路の施設 No.1

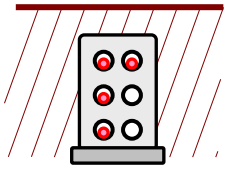
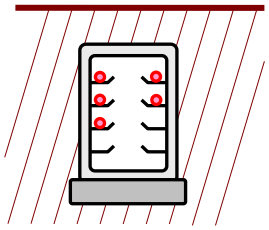
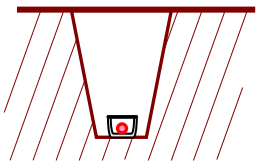
「電気設備技術基準の解釈 第120条」において、地中電線路の施設について以下のように定められています。

第120条

1 地中電線路は、電線にケーブルを使用し、かつ、管路式、暗きょ式 又は 直接埋設式により施設すること。

地中電線路はケーブルを使用することと、以下の3通りの方法により施設することが定められています。

地中電線路
- 管路式
- 暗きょ式
- 直接埋設式

管路式	コンクリートに穴をあけて管路を作り、その中にケーブルを通す方式	
暗きょ式	コンクリート製の暗きょ（小さいトンネル）の中に支持金具を設置し、その上にケーブルを敷設する方式	
直接埋設式	コンクリートトラフ等の防護物中に収めた電線を、地中に埋設する方式 (＊1)	

注釈

(＊1)

コンクリートトラフとはコンクリート製のといのことで、ケーブルを防護するためのものです。